

# 報 道 資 料

年月日	令和元年12月13日(金)
担当課	教育委員会事務局教育政策推進課
担 当	山内 中尾
T E L	内線：5352 直通：0742-27-9830

## ガー・レイノルズ氏の県教委教育政策アドバイザー兼県立国際高等学校名誉校長への就任について

プレゼンテーションの世界的な第一人者である  
ガー・レイノルズ氏に、県教委教育政策アドバイザー兼  
県立国際高校名誉校長をお願いすることとしました。

### 主な業務内容

- 1 県教委のグローバル教育に対する助言
- 2 県立国際高校（来年4月開校）の名誉校長
  - ・ 式典でのスピーチ
  - ・ 生徒の英語によるプレゼンテーションに関する指導
  - ・ 英語教員対象の研修 など



NARA Prefectural KOKUSAI HIGH SCHOOL  
奈良県立国際高等学校



ガー・レイノルズ氏

### 【Garr Reynolds 氏について】

プレゼンテーションの世界的な第一人者。1989年にJETプログラムで来日して以来、約30年に渡り日本に在住し、その文化や哲学を研究し続けている。住友電気工業や米アップル社での勤務を経て、スティーブ・ジョブズ流のプレゼンテーションに日本文化「禅」を融合させた手法「プレゼンテーション Zen」を提唱。シンプルかつ記憶に残るプレゼンメソッドとして名高く、著書「プレゼンテーション Zen」は世界20カ国で発売され、35万部以上の大ベストセラーに。2013年から2017年までの5年間、日米教育委員会フルブライト・ジャパンの委員を務め、日米の教育交流に貢献する。現在は大学で教鞭をとる一方、企業向けの研修やコンサルティングのほか、世界中の企業や大学に招かれてセミナーを行う。米オレゴン州出身、奈良県生駒市在住。

### 【Garr Reynolds 氏から国際高校を目指す生徒へのメッセージ】



I have been teaching university students in Japan for over 17 years, and I have seen how the students who became the best at giving presentations in English - due to their hard work in school or experience abroad - went on to work in the most international and creative professions after university.

Being able to express yourself fluently in English will open doors to you both here in Japan and abroad. Your ability to speak up and express yourself clearly with confidence in English is one of the most important skills you can develop now, and it is a skill that will take you far in this world.

Garr Reynolds

Professor Management & Communication Design, Kansai Gaidai University  
Former Manager at Apple, Inc. in USA

### 【日本語版】

私は17年以上にわたって日本の大学で学生を教えてきました。そして、懸命な努力や海外での経験を通じて、英語でのプレゼンテーションを上達していった学生たちが大学を卒業後、とてもインターナショナルで創造的な職業に就き、活躍している姿を見てきました。

英語で自分自身のことを流暢に表現できると、日本においても海外においても新しい世界への扉を開けることになります。自分の考えを明確に自信を持って英語で表現できる能力は、君たちが今伸ばすことができる最も大切なスキルのひとつです。そしてそのスキルが君たちを新しい世界に導いてくれるのです。

ガーレイノルズ 関西外国語大学教授 前アップル社マネージャー

### 【これからの教育の方向性】

総人口の減少、グローバル化の加速、A I ・ I o T 及びビッグデータ等の技術革新などにより、社会構造や雇用環境は大きく急速に変化しており、その予測が困難な時代となっている。今後、Society5.0（超スマート社会）が訪れようとする中、新たな社会を牽引する人材の育成が求められている。

このような時代の要請に学校が応える必要があることから、県教育委員会では、平成30年10月に「県立高等学校適正化実施計画」を策定した。今後、計画を踏まえ、これからの時代に対応した「魅力と活力ある学校づくり」を推進する必要がある。

### 【県立国際高校について】

令和2年4月開校。「奈良から世界へ飛び立とう」をキャッチフレーズに、グローバル社会を牽引する人材を育成する学校。「多様な人々との積極的なコミュニケーションを通して、グローバルな視点でものごとを捉え、国際社会の平和と発展に貢献する資質・能力を育成すること」を Mission としている。

専門教科「英語」では、「SDGs など社会的な課題について、その情報や考えを的確に理解し、それに対する自分の意見を述べ、まとまりのある文章を書くことができる。」ことを最終目標に、3年間の教育内容を構成。また、学校設定教科「グローバル探究」では、SDGs などの地球規模の課題について、探究活動を行い、「高校生国際会議」でその成果を発表することを目標としている。

これらの教育実践の中で、自分の考えを適切に効果的に表現する力を身に付けさせたい。

### 【これまでの開校準備状況について】

教育内容を充実させるため、学校・県教育委員会の三者で協定を締結

#### ○日本国際交流振興会（J F I E）

締結日：令和元年7月12日

内 容：交換留学生の受け入れ

#### ○国連世界観光機関駐日事務所（U N W T O）

締結日：令和元年8月1日

内 容：カリキュラム開発や生徒の課題研究に関する指導助言や資料提供  
高校生国際会議の共催  
国際会議の運営補助やインターンシップの機会の提供

#### ○公立大学法人国際教養大学（A I U）

締結日：令和元年11月15日

内 容：大学が主催する教育プログラム（English Village 等）への参加  
大学教員の高校への派遣及び出前講義